

社 是

先 義 後 利

先義後利—この言葉は、中国戦国時代の思想家・荀子の「荣辱篇」から引用した「先義而後利者栄」（義を先にして利を後にする者は栄える）の7文字でした。一番大切なことは真実と誠意をもって事にあたることであり、「お客様のためにならぬものは売らぬこと」「お客様に上下をつけぬよう」「人は正直で慈愛に富むのが第一」「いかに才能に勝れても、不律儀な人間は役に立たない」と、大丸では常にお客様に謙虚であるよう教えていました。松坂屋でも諸悪莫作、衆善奉行（諸悪を犯すなかれ、善行を行え）の精神が大切にされていました。これらをいまの言葉に言い換えると、「お客様第一主義」「社会への貢献」であり、ステークホルダーの皆様のことを考え抜き、行動することが、延いては事業の発展につながるということとなります。事業活動を通じて社会課題の解決を実現する“共通価値創造（CSV:Creating Shared Value）”とは、すなわち、当社グループの社是を愚直に実践することに他ならないと考えています。

グループ理念

私たちは、時代の変化に
即応した高質な
商品・サービスを提供し、
お客様の期待を超える
ご満足の実現を目指します。

私たちは、公正で
信頼される企業として、
広く社会への貢献を通じて
グループの発展を
目指します。